

2023年(令和5年)

# 町田の文化

会報31号



富士山

一般社団法人  
町田市文化協会

# (一社)町田市文化協会 会報第31号 も く じ

題字 平野南秋

写真 加瀬友一

富士山	(一社)町田市文化協会 会長	高野 宗佳 …… 1
ご挨拶	町田市 町田市 市長	石坂 丈一 …… 2
ごあいさつ	町田市 町田市 議会議長	戸塚 正人 …… 2
ごあいさつ	こども家庭庁初代大臣 孤独・孤立対策担当大臣	小倉 将信 …… 4
ごあいさつ	町田市教育委員会 教育長	坂本 修一 …… 5
ごあいさつ	(一財)町田市文化・国際交流財団 理事長	高橋 豊 …… 6
文化活動を通して輝く人生を！！	町田デザイン&建築専門学校 理事長	井上 博行 …… 7
ごあいさつ	町田商工会議所 会頭	澤井 宏行 …… 8
ごあいさつ	町田市農業協同組合 代表理事組合長	吉川 英明 …… 8
「ステキな大人を目指して」	国際ソロプチミスト町田 会長	柴崎 亜紀子 …… 9
ごあいさつ	町田市議会議員 茶道部 部長	若林 章喜 …… 10
「東京都功労者表彰」受賞に感謝と「身に余る光栄」と	文化協会 常任顧問	新井 吼優 …… 12

## 〈新たな時代へ〉

「事務所開設」に思う	町田市文化協会 会長	高野 宗佳 …… 13
「ついに文化協会専用事務所の開設なる」	文化協会常任顧問	大西 宣也 …… 14
「新型コロナ感染症を乗り越えて」	(一財)町田市文化・国際交流財団 専務・文化団体支援室長	宗田 隆由 …… 15
常議	町田商工会議所都市整備まちづくり委員会 委員	江成 勝敏 …… 16
「文化と芸術」	町田市俳句連盟 会長	三遊亭らん丈 …… 17
「人工知能と人の技能」	町田市文化協会理事	黒崎 聡史 …… 17
「地域に生きる文化」	町田華道協会 会長	鈴木 螢梢 …… 18
「心を込めて」	町田市人形文化連盟 会長	松岡みゆき …… 18
「日本におけるシャンソン文化考」	町田市シャンソン文化協会 会長	斗南 良子 …… 19
「漢詩の中の富士山」	町田市吟詠連盟	竹井 鶴迢 …… 20
「今年も演劇で心豊かな毎日を！！」	町田演劇鑑賞会事務局長	紫桃 弘美 …… 20
「音楽の泉 活動、紹介」	音楽の泉代表	斉藤恵津子 …… 21
研修講演会「日本人はなぜ フィンガーボールの水を飲んだのか」を開催して	町田茶道会 理事(研修係)	青木 宗裕 …… 22
「インドネシアパラバトミントンチームをお迎えして」	町田茶道会 副会長	有賀 仙陽 …… 23
「町田市民謡協会の会長として一年を振り返ってみて・・・」	町田市民謡協会 会長	志賀 叶祥 …… 24
「建築セミナー」と「CHACHABYワークショップ」	WHAIS事務局長/プロデューサー 一級建築士	久保田昭子 …… 25

## 【令和5年度町田市文化功労賞受賞者の皆様】

「文化芸術功労賞をいただき」	町田市吟詠連盟 副理事長	浅野目明堂 …… 26
「文化芸術功労賞を頂き、感謝の歳月を憶う」	秋桜俳句会 会長	小林 絹子 …… 26
「文化芸術功労として表彰され」	町田市文化協会 副会長	三竹 和行 …… 28
「文化芸術功労の表彰を受けて」	町田市囲碁連盟 会長	倉橋 幸二 …… 28
【町田市民文化祭 秋の催し 写真】		…………… 29
【新春文化の祭典in鶴川2023 写真】		…………… 31
【令和4年度賀詞交歓会 写真】		…………… 32
【市民文化祭 春の催し 写真】		…………… 33
【文化協会研修事業 写真】		…………… 35
【さくらまつり】		
「さくらまつり雑感」	さくらまつり実行委員会	竹井 敏夫 …… 36
「雨の舞台も乙なもの」	東京都町田市フラ協会	藤原 妙 …… 36

活動記録	…………… 37
賛助会員で芳名/ご寄付で芳名	…………… 43
運営委員/加入団体と会員数	…………… 44
正会員	…………… 45
名誉会長・顧問・理事・監事・あとがき	…………… 46

### 表紙「富士山」作者・加瀬友一氏からひと言

富士山、云うまでもなく、日本の最高峰です。美しく、圧倒的な存在を誇っています。写生の時は、おこがましく控えめに描かせて頂きます、という心境でいます。また、そのスケールには親しみと憧れや四季を通じて楽しませてくれます。知り尽くされているだけに描くことは簡単なことではありませんが、すべてにおいて注意深く時間をかけての積み重ねが今日にあります。

今後も、自然風景との対話は続きます。限りなく。表紙に感謝。有難うございます。



## ご挨拶

(一社)町田市文化協会 会長 高野宗佳

「町田の文化」第31号発刊に当たりご挨拶を申し上げます。

コロナ禍という長い三年も漸く一つの区切りとなり、新たな一歩を進める時代となりました。しかしながら、世の中全体的にこの三年間の影響はあまりに様々で、予想以上に大変なことも多かったと思えます…。

このように不安な時期ではありましたが、文化協会は加盟団体それぞれに工夫を凝らし、活動を続け、学んで参りました。

令和4年度「秋の市民文化祭」は、会場の市民ホール改修工事に伴い、分散型となりましたが、市民の方の参加も多く、新たな発見や有難い出会いがございました。町田市の共催ともなり、財団のご協力はもとより半年に渡りポプリホールを中心に展開した有意義な文化祭でございました。

一方「春の市民文化祭」市美展は、コロナ禍の三年間お休みなく続けておりましたが、今年はセレモニーにて表彰も出来、席上揮毫も再開されました。新たに町内会掲示板へポスターの掲示等を依頼し、入場者数も昨年をはるかに上回り盛会裏に終了することが出来ました。

その他にも研修事業や新春ポプリ、賀詞交歓会やさくらまつりへの参加等も無事に過ごすことが出来たことは、多事多難でした日々を顧みて、感慨も一入でございます。

さて、町田市では「いつでも、どこでも、だれでも、あらゆる文化芸術を楽しむまち」を目指して進めているところで、まことに頼もしいことでございます。

当協会も、幅広い市民の皆様が、親しみやすく参加して頂けますような企画を致し、まちづくりのお手伝いが出来ますようにと存じます。

今年の「秋の市民文化祭」のキャッチフレーズも「新たな時代へ」と決定しました。更に大きく前進出来ました事は、四月に文化協会事務所が市民ホール内に開設されましたことでございます。

万感交々にて、改めまして皆様のご支援ご協力のお蔭様に、心より感謝を申し上げます次第でございます。





## ごあいさつ

町田市長 石坂 丈一

町田市文化協会の皆様には、日頃から町田市の文化芸術の振興、発展にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルスが最初に感染報告されてから3年が経過し、ここへ来てようやく、市内で様々なイベントが開催され、賑わいを取り戻してまいりました。新型コロナウイルスの感染症法上の分類につきしても、季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」となり、新たなフェーズを迎えました。コロナ禍にあって、町田市文化協会をはじめ市内の文化の灯を守り支えてくださいました皆様にとっては、今後の活動に大きな希望がもてるのではないのでしょうか。

また、文化芸術の拠点である町田市民ホールも、施設設備の老朽化の解消を目的とした工事が終了し、再開いたしました。これからも市民の皆様へ愛される施設であり続けるよう、町田市としても町田市文化国際交流財団と共に維持管理を行ってまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今後とも、市民に対する文化普及にご尽力いただくとともに、文化協会の活動がさらに発展し、会員の皆様方が健康で充実した活動を続けられることを祈念し、私からのご挨拶の言葉といたします。



## ごあいさつ

町田市議会 議長 戸塚 正人

「町田の文化」第31号の発行、心よりお慶び申し上げます。町田市文化協会の皆様には、日頃から様々な文化活動を通じて、芸術の振興並びに市民の文化に対する意識の向上、伝統文化の発展に、大変ご貢献いただいております。

特に、毎回多くの来場者で賑わう市民文化祭春・秋の催しは、多種多様な作品を楽しめ、誰もが参加できる発表の場として位置づけられております。文字通り市民の文化祭となるよう、協会所属団体会員の皆様と市民との結びつきをより大事にしながら開催をさせていただいております。こうした活動に対し、改めまして心より感謝申し上げます。

市議会といたしましても、市民の文化芸術活動の振興、文化施設の環境整備などの促進とともに、市民の笑顔があふれる魅力あるまちづくりを目指し、最大限の努力をしております。

文化協会に加盟されている各団体の皆様には、ぜひ様々なご意見を町田市議会にもお寄せいただき、今後も皆様方と共に歩みを進めてまいりたいと思いますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びといたしまして、町田市文化協会のますますのご発展と、会員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。あいさつといたします。



唐物手付花入

- ・ 茶道基礎講座
- ・ 懐石教室
- ・ 茶花教室
- ・ 和菓子教室

日頃よりご愛顧戴いております  
茶道の用になつた茶道具の  
逸品を展示販売しております  
また左記の通り各種教室を  
開催しております  
是非ご利用ください

茶の湯道具  
新・古美術

さがみや

町田市原町田 4-5-6 ☎(042) 722-3334

HP: sagami-ya.com Mail: info@sagami-ya.com



町田銘菓 大地沢の路

御菓子司  
明月堂

自家製造

東京都町田市相原町 1234-5

Tel : 042-772-6948

Mail : meigetu@zf7.so-net.ne.jp



## ごあいさつ

こども家庭庁初代大臣 孤独・孤立対策担当大臣

衆議院議員 小倉 将信

高野会長をはじめ町田市文化協会の皆様には日頃より市民文化の振興にご尽力いただきまして心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染症法の位置付けが2類から5類へ移行し、町田市内でも多くのイベントが再開されるなど徐々に日常を取り戻しつつあります。皆様には、これまでも町田市民文化祭「秋の催し」や「春の催し」等を再開いただき、町田市を大いに盛り上げていただいておりますことを深く感謝申し上げます。

市民文化の振興は、地域とつながりを持ち健やかに生きていく為にも必要です。政府で実施した孤独・孤立の実態調査において、多かれ少なかれ約8割の人が何らかの孤独感を感じたことがあるとわかりました。孤独・孤立対策の先進国であるイギリスでは、文化活動やスポーツ活動など地域活動へ参画する所謂「社会的処方」が、孤独感を解消しつつ症状を改善させ、医療資源を重篤な症状の患者に集中させる効果を上げています。まさに今、市民文化の振興が誰もが心身ともに健やかに生きる社会を築くためにも求められています。

現在、国会では孤独・孤立対策推進法案を審議いただいています(5月19日執筆時点)。

この孤独・孤立対策に関する世界で初めての法律の成立後は、自治体毎に官民連携プラットフォームか地域協議会を設立するなど地域の実情に応じた孤独・孤立対策を進めていくことになります。

今後も皆様とともに豊かな社会を築けるよう国政に邁進してまいります。

結びに、町田市文化協会が事務所開設を新たなスタートに、益々発展されますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



## きもの好きな人集合！！

- きもの無料体験（きものの着方と帯結び 1回のみ90分）

※以下は有料

- 着付も受け付けます。（要予約）
- 結婚式やパーティなどの留袖、振り袖、訪問着の着付けもお受けいたします。（要予約）

ハクビ京都きもの学院

講師 田所佳伸

※連絡先 070-4175-6580





## ごあいさつ

町田市教育委員会 教育長 坂本 修一

「町田の文化」会報31号の発行を心からお喜び申し上げます。

町田市文化協会の皆様には、日頃から町田市の文化芸術振興をはじめ、教育委員会が所管する学校教育及び生涯学習の分野にも多大なご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、数年来続いていたコロナ禍への対応は新たな段階を迎えました。学校では子どもたちの豊かな表情や元気な声が広がるなど、学校生活に活気が戻りつつあると感じます。生涯学習の分野でも、今まで様々な制限の中でも紡いでこられた町田の文化活動が、より一層発展していくものと期待しています。

町田市文化協会をはじめ加盟団体の皆様におかれましては、子どもたちが地域の文化や伝統文化に触れる機会を設けていただくなど、多くのご協力をいただいているところです。このような貴重な体験は子どもたちの財産となり、生涯にわたり学び続ける力を育むことにもなります。今後も、子どもたちが伝統文化や地域文化に触れ、次代の担い手となれるよう、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町田市文化協会の益々のご発展と、会員の皆様の更なるご活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。



REMBRANDT HOTEL  
TOKYO MACHIDA

## レンブラントホテル東京町田

東京都町田市原町田 3-2-9 TEL042-724-3111 (代表)

ホテル公式 SNS フォローよろしくお願いたします。





## ごあいさつ

－文化・芸術活動の振興に向けて－

(一財)町田市文化・国際交流財団 理事長 高橋 豊

日頃から、当財団の活動にご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが「2類相当」から「5類」に引き下げられました。明確な定義は曖昧ですが世界的にはウィズコロナからアフターコロナへと人々の気持ちが変わってきたのではないのでしょうか。日本の観光地をみますと海外からのお客様がコロナ禍以前のように訪れていると思われまます。

また、町田市民ホールの改修工事も終わり今年2月のリニューアルオープン以降、市民ホールや和光大学ポプリホール鶴川で開催するイベントには多くの市民の方にご来場いただいております。新型コロナウイルス感染症による社会の閉塞感も解消されてきたのではないかと感じております。

昨年、分散開催した「秋の文化祭」も今年は節目の第45回を迎え市民ホールに戻ってきます。文化祭では多くの市民の方に文化・芸術のすばらしさを楽しんでいただけるのではないのでしょうか。第45回町田市民文化祭の盛会に向け町田市文化協会の皆様と共に頑張っております。

結びに、当財団の理事長に就任し今年で3年目になります。町田市文化協会の皆様と町田市の文化・芸術活動の更なる振興に努めてまいりますこととお誓い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



熊澤税務会計事務所

Kumazawa Tax & Accounting Office

税理士・行政書士

熊澤 裕人

税理士

熊澤 礼里

〒194-0023

東京都町田市旭町1-17-20

TEL 042-728-1110 FAX 042-728-5272

\* 旭町交差点際



# 文化活動を通して輝く人生を！！

町田デザイン&建築専門学校 理事長 井上 博行

近年は、エルニーニョ現象や線状降水帯による被害が各地で続出しています。日本全域がスコールで悩み、亜熱帯地化して来ました。太古の時代から自然災害に悩み、もはや災害がやって来るのではなく、自然災害が多発する国に住んでいると自覚するようになりました。

さて、此の度は、町田市民ホールの改修工事に合わせて、社団法人町田市文化協会の事務所が設置できました事は、長年に渡る市民の要望であり、叶う事が出来た事は、町田市、市長をはじめ、文化・国際交流財団、市議会等々、関係者のご協力の賜物と敬意を表する次第です。



四年近くに及ぶ、コロナ禍での対面事業が中止となり、同時に市民ホールの改修工事と重なり、失われた年月は取り戻せません。これを機会に、協会の皆様方が一致団結して、自己の研鑽と町田市の文化の発展のためご活躍されます事を願う次第です。

私の幼少期の伝統文化と言えば「秋まつり」です。生まれは木曽町です。祭りの近くになると、家中、町内中が、ざわざわして来ます。それは、木曽のお祭りに行くと、親戚中の人達が楽しみに、一軒で毎年数十名の方が集まって来ます。母は、来客のための料理を振る舞い、印象に残るのが、10畳間いっぱい蒸した酒まんじゅうを「ごぎ」に並べる姿は見事です。帰りの方の「手みやげ」、観音堂での芝居を見、お酒を呑む、又、子供達は屋台店での買物が楽しみでした。又、木曽町の「御輿」は大人用が百貫（約370kg）と近隣随一でした。子供用の御輿も沢山出たりし、村中が祭り一色になり、一致団結していました。伝統文化の力の大きさに、今は「温故知新」の思いです。

私と文化団体との出会いは、町田市が国際交流協会を立ち上げた事で、会長には、桜美林大学、元学長の 大野一男先生が就任されました。私は別の団体の国際交流委員長を預かり、当時「国際ハンドインハンド」を開催し、外国人に、「着物を着付ける」「お茶を点てる」「お花を生ける」等、野外広場での実施からが始まりです。その後、文化協会と国際交流を合流して、財団法人化したのが今日の財団法人、文化・国際交流協会へと発展して来ました。今日その末席を務めさせていただきます。

私は、華道、茶道に使われる山野草を、自宅の裏庭に約600平方メートルの敷地に十数年前より植栽しております。私の「ものづくりで輝く人生」の一端です。

盆栽も手掛けていますが、生き物の生体を観察する事と、人間の生き方と類似する、育つ研究に結び付けています。動物も同様と思います。自然の生き物は人を心から、癒してくれます。又、人が手をかければ応えてくれます。

盆栽は鉢の大きさ以上には育ちません。露地栽培は、自由に根を張り、樹も枝、葉、花、実を付ける、それぞれの美しさに差があります。

今、社会教育、学校教育、家庭教育の中では、どのような人づくりをしているのでしょうか。私は、いずれも、盆栽型教育が多い気がいたします。

いわゆる、型に嵌めすぎているのではないのでしょうか。

海外をみますと、スウェーデンを例に取りますと、完全に露地栽培型を選んでいきます。

町田市文化協会は、鉢から飛び出した学び、子供からお年寄りまで、男女を問わず、好き事を学んでみたい等、幅広い分野を育成すると同時に、日本人として世界に通用する、人間性、心豊かな人、人間力を付ける団体であると信じています。アナログとデジタルの時代、リスキリング、リカレント、ダブルスクールと先を読んだ学びを試みています。文化協会が、時代に合うご教導と関係者のご活躍ご健康を念じています。



## ごあいさつ

町田商工会議所 会頭 澤井 宏行

町田市文化協会の皆様におかれましては、日ごろから、様々な文化活動を通じて伝統文化並びに芸術の振興に多大なるご貢献をいただき、心より感謝申し上げます。

コロナ禍に文化活動の火を消さず、「新しい日常」の文化について、町田市文化協会及び加盟団体各位の皆様が知恵を出し合い、ご発展を続けられておりますことに敬意を表します。毎年の恒例行事となっております町田市民文化祭を拝見しますと、改めて町田市は文化的な人材が多く在住され、活躍していると実感しております。

さまざまな催しで、市民の声を取り入れながら、人々にやすらぎや慰め、勇気を与える機会を頂けたことに深く感謝いたします。文化や芸術は、豊作願う、そして収穫を祝う行事、社会の様々な困難な状況を乗り越える中から発祥し、多年にわたり伝承されてきた表現活動と伺っております。

これまでの新型コロナウイルス感染症との闘いの中で明らかになったことは、このような未曾有の困難と不安の中、私たちに安らぎと勇気、明日への希望を与えてくれたのが、文化であり芸術であったということです。昨今、新型コロナの対応など、不安や閉塞感が感じられる面もありますが、こうした世の中であるからこそ、芸術文化の果たす役割は益々重要になってきていると感じております。

結びに、東京・町田の文化水準の高さと、おもてなしの心を、今後も町田市文化協会を通じて発信していただけることを期待しております。



## ごあいさつ

町田市農業協同組合 代表理事組合長 吉川 英明

町田市文化協会の皆様におかれましては、日頃より町田市の文化芸術の振興にご尽力をいただき、深く敬意を表します。また、近年の市内の文化活動は、未曾有のコロナ禍の影響で各文化祭の中止等、数々のご苦勞があったかと推察いたします。

このような情勢下におきましても、町田市の文化芸術の火を絶やさず連綿と活動を継続されていることを大変素晴らしいと思います。

貴協会が活動の中心とされている町田市民文化祭は、初心者の方々からプロの方々まで門戸を広く開かれ、例年たくさんの文化協会加盟団体が参加し、一般市民の方の参加も年々増加されています。また本年度は、当組合も組合員の総代会等で利用させていただいている町田市民ホールの改修も完了し、昨年と比しても盛大に開催される予定と伺っております。

当組合といたしましても、町田市産の野菜の販売をもちまして文化祭の盛り上げに微力ながら貢献させていただきたく存じます。また文化祭の成功を心よりお祈り申し上げます。末筆ながら町田市の文化芸術の更なる発展と貴協会の皆様の益々ご健勝とご活躍を祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

# 「ステキな大人を目指して」

国際ソロプチミスト町田 会長 柴崎亜紀子

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行が始まり、また新しい変化を迎えますが、この驚異の3年間がもたらしたものに、「キレる大人」「引き込む大人」というワードを目にするようになりました。「キレる」「引きこもる」といえば、若年層、独身者をイメージしていましたが、コロナ禍以降、人付き合いが減り、他人の言動に過剰反応する、家族以外の人との交流をしない等、加齢にともなう心身の活力低下も加わり、60才から80才にかけてのごく普通の大人に、顕著にその症状が現れているとのことです。

日本人は、いつから、そんなにキレやすくなったのか？

欲望や感情を抑えて言葉を選び、考えて、大人の対応ができる、それが「大人」たるゆえん。そんな「あこがれ女性像」を描いていた、わたくしも、この年齢に達し、人ごとではございません。コロナ禍でのコミュニケーション不足は、知らず知らずのうちに、相手に言葉で説明する力を失わせ、相手の話を聞く力を失わせたのかもしれない。

家庭や会社、地域といった、人や社会と関わりながら、趣味や特技または文化や歴史もしくは友人や同僚とのひとときを通して、相手とコミュニケーションをとる努力は、若年層ではなく、わたしたち「大人」が率先して始めたいものです。

最後に、町田市文化協会様が、この先も、コミュニケーションツールの大事な一コマとして、幾久しく発展されることを、心よりご祈念申し上げますとともに、「町田の文化」ご発行に心よりお祝い申し上げます。



## ごあいさつ

町田市議会議員 茶道部 部長 若林章喜

ご機嫌よろしゅうございます。日頃から、町田市文化協会の皆様方には大変お世話になっております。『町田市議会 議員茶道部』でございます。

議員茶道部の昨年度の活動といたしましては、パラバドミントンのインドネシア代表選手団の皆様におもてなしをさせていただきました。また、年4回の議会開催月でお稽古もいたしました。

年4回のお稽古では、茶道会の先生方がほぼマンツーマンでご指導いただける大変贅沢なご指導をいただいています。お稽古の成果が目に見えて上達せねばならないところではありますが、毎回同じご指摘をいただくなど悪戦苦闘しておりますが、優しいご指導によりいつも楽しんで稽古をしております。

この度の、パラバドミントン インドネシア代表の皆様へのおもてなしのご協力で、選手の方々に大変喜んでいただけたことは、お稽古の賜物であったかと恥ずかしながら、自負しております。

今後とも、他市や他国の方々との交流を通して、我々の活動が日本の伝統や町田市の魅力を伝える一助となれば幸いです。引き続きのご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。



町田市議会議員茶道部 (期数・年齢順・敬称略)

吉田つとむ・熊沢あやり・若林章喜・いわせ和子・山下てつや・戸塚正人・松岡みゆき・佐藤和彦  
白川てつや・森本せいや・木目田英男・おぜき重太郎・村まつ俊孝・東友美・矢口まゆ・秋田史津香  
加藤真彦・中川幸太郎

ご挨拶

町田市文化協会、会長並びに役員、会員の皆様と交流を持たせていただきましたことは、文化という言葉の中により深い知識そして人と人のご縁により繋がれていることを気づかせていただきました。

まちはままだプロジェクト、まほろ座 MACHIDA まだまだ日の浅い私共の事業ですが、多くのアーティストの方々が魂をこめて「作品」としていく過程にふれると、三世代四世代にどう伝えていこうか。そんな問いにぶつかります。

先日、ある方のお嬢様とはじめてお会いして「私シャンソン大好きでまほろ座に伺ったんです」と話してくださいました。シャンソンのわかるのは高齢な方。その一言を打ちやぶる私にとっては嬉しい一言でした。私がシャンソンを聴いた20才の頃と同じ年の方でした。

古きものを新しき世にお知らせする案内人に私はなろうと思っております。

より多くの方々にご理解いただきたいライブを10月9日町田市民ホールで予定しております。シンガーソングライターの中川晃教さん。ミュージカル「モーツァルト！」タイトルロールを演じ、第57回文化庁芸術祭賞演劇部門新人賞、第10回読売演劇大賞優秀男優賞、杉村春子賞を受賞と前例にない快挙を達成されている中川晃教さんが町田に初登場です！

『中川晃教コンサート 2023 with friends』と題し、デビュー当時から盟友藤岡正明さんをお迎えして今だからこそ「友達」というワードでお届けするプレミアムコンサート。

なんと藤岡正明さんは町田市出身でいらっしゃいます！そしてお二人とも40歳。人生まさに真ん中！これまでの出会いや軌跡をたどりながら、これから先刻まれるお二人の紡いでいく曲を通し、まさに文化のストーリーを感じとっていただけたと思います。

宣伝になりましたが広報こそ人と人をつなげる力と考えます。

パリオビル オーナー／まほろ座 MACHIDA 座長  
中村 恵

# 中川晃教コンサート 2023 with friends Vol.2

デビュー当時から盟友藤岡正明を迎え  
友達というワードでお届けする

中川晃教コンサート 2023

2023年10月9日 月祝

開場 16:00 / 開演 16:30

会場：町田市民ホール

主催：まほろ座 MACHIDA 共催：一般財団法人町田市文化・国際交流財団



# 「東京都功労者表彰」受賞に感謝と

## 「身に余る光栄」と

(一社)町田市文化協会常任顧問 新井 吼 優

私が令和4年度、東京都功労者表彰文化功労の部の表彰者として、都から正式に通知を戴いたのは4年の9月に入ってからだった。この表彰の候補に上っている旨のお話は年の初頭から伺ってはいたものの、私にはその有資格者とはなかなか思えず、東京都の表彰者選出の基準も多分に狭き門であって候補は候補者以上にはならないと思いつめていた。それでも今回功労者表彰の申請を担当された協会の池田理事様が、私の身上・経歴・事績調書など都への申請書類を誠に熱心に、丁寧に、詳細に作成された結果、頭書の通知に繋がられたもので、そのご苦心。ご温情には心から御礼を申し上げなければならぬ。また、私が6月初めから約3か月間、怪我で入院を余儀なくされた期間に文化協会高野会長はじめ、国際交流財団の皆様、都議の先生方、関係各機関など多くの方々から、本件推進のため多大なご支援とご尽力を賜り、改めて衷心より深く感謝を申し上げます次第です。斯様に多くの方々々に力強く背中を押され、温かく見守られた私の功労者表彰式は10月3日に都庁第一本庁舎5階大会議場で行われ、その厳粛で感動的な雰囲気の中で、ある面最高の至福を味わう時を頂いた。この日も池田理事様には怪我治療中の私の付き添いをお願いして、これには未だに感謝を尽くせていない。

都の表彰式を終えたこの10月には、文化協会主催の町田市民文化祭ポップリホール鶴川会場に於ける文化祭記念式典の中で、ご来賓と多くのお客様に受賞の報告と感謝を述べる場を頂き、11月14日には、石阪町田市長への表敬訪問並びに受賞報告の機会を頂くなど、高野会長と多くの関係各位の適宜なお取り計らいと、多くの祝福のお言葉に、いみじくも「身に余る光栄」を実感したことで、今後も皆様には限りなく最敬礼を捧げるつもりでいる。



## 「事務所開設」に思う

(一社)町田市文化協会会長 高野宗佳

2021年11月末に八王子文化連盟、相模原市文化協会、多摩市文化団体連合と町田市文化協会の4団体が情報交換会を初めて開くことが出来ました。其々事務所は市から用意されていることやその状況がわかりました。

その後第2回情報交換会はコロナ禍の影響で中止されまして、各協会共にその対策に追われる日々になりました。

一般社団法人

町田市文化協会

事務所開設の要望書を町田市長宛てに提出致しましたのも同時期2021年9月でした。当協会は振り返りますと1977年(昭和52年)文化連盟として設立。1995年(平成7年)5月町田市文化協会設立総会にて発展的改称となります。その後2014年(平成26年)9月一般社団法人となりまして、設立より46年の歳月が流れております。歴代の会長や当時の役員の皆様は「文化とは…」とその心を探求し、常に情熱を持って会務にあたられていらっしゃいました。事務所はもちろんありませんので、会長宅を事務所として構えて、会の諸荷物や書類等の管理をされておりました。法人化して3年半が過ぎた2018年に私が会長をお受けした時には、前任の新井会長から沢山の荷物が市民ホールに運ばれ、市民ホールの長い倉庫に文化協会の荷物をとりあえず預かって頂いた事は昨日の事の様に思い出します。その荷物は長い文化協会の歴史を物語っておりますが、とにかくこの会の活動のために事務所は不可欠であることを痛感致しました。

その後定款改正はじめ組織力をつけるべく歩み始めましたが、折に触れて事務所と専属職員の実用性を感じ、長年の念願でもあり、要望書提出に至りました次第でございました。

本年4月、町田市民ホールの1階に、当協会の事務所が開設されました。町田市長のご高配はもとより、担当部長はじめ財団にお力添えを頂き、多くの皆様から激励とご支援を賜りましたお蔭様と、有難く感謝申し上げます。

この責任を思う時、改めまして、本来の目的である町田の文化の振興、加盟団体の発展向上と連絡協調を図ると共に、広く市民の文化に対する意識の高揚に寄与することを念頭におき、精励致したく存じます。

おりしも町田市は、文化芸術に親しむまちづくりを目指しております。私たちの文化活動が事務所を拠点にし、更に生かされますよう、創意工夫を心掛けたく存じます。文化の力は人のこころを豊かにするものでございます。「共坐白雲中」さながらに、近隣各協会共にコロナ禍の3年を経て、更に新たな一歩と、活発に活動が開始されておりますことにも感慨無量の昨今でございます。

## 「ついに文化協会専用事務所の開設なる」



文化協会常任顧問 大西 宣也 (第6代会長)

今回の専用事務所開設は、町田市文化協会にとって画期的な協会史に残る大きな出来事でした。まさに町田市文化協会の歴史に長く刻まれる快挙であります。

これは偏に高野会長の行動力と執念の賜で御座います。

高野会長の企画力、行動力、柔らかな折衝力は抜きんでており、私が申すまでもなく、衆目の一致するところであり、高野会長なくしてこの事は成せなかったのではないのでしょうか。また、この事務所開設については、石阪市長はじめ市担当部署、町田市文化・国際交流財団等のご協力やお力添えがあって初めて実現されたものであります。

文化協会とよく比較される町田市体育協会は40年前から専用事務所を持っており、それなりの活動で市民の健康に役立っておりましたが、これでようやく文化協会も一人前の組織になれたなと感慨無量であります。

なお一層、町田市の文化振興の向上にご尽力のほどお願い申し上げます。

今から25年前の平成11年、私は当協会の会長を拝命しましたが、その当時から文化協会の専用事務所の必要性を痛感しておりました。しかし関係者のご理解がいただけず、苦勞したことを鮮明に覚えております。

それなら自力でその基礎が作れないものかと思案の結果、文化協会として初めての有料の講演会を企画し、櫻井よしこ氏をお迎えして開催いたしました。そのことが昨日のような気がいたしております。その結果、講演会の売上げの1部80万円を事務所開設の基金として、積み立てることができました。

今でもその基金は文化協会の資産として、会計報告がなされておりますことはご存知の方もおられることと思えます。

あれから25年、歳月の流れの速さを感じます。

文化協会の今後ますますのご発展をご祈念申し上げご挨拶といたします。

土地・建物・アパート・店舗・事務所・マンション・貸家・駐車場  
( 売 買 ・ 賃 貸 ・ 仲 介 ・ 管 理 )



# えびす屋商事有限公司

【新住所】〒194-0021 東京都町田市中町1-17-12  
TEL 042-722-2215(代) FAX 042-726-0017  
URL <http://www.ebisuyasyouji.co.jp>



## 「新型コロナウイルス感染症を乗り越えて」

(一財)町田市文化・国際交流財団専務理事兼文化団体支援室長 宗田 隆由

思い起こせば3年前の2020年1月末。新型コロナが猛威を振るい始めた頃、暫くすれば収まるだろうと考えた人も多かった事と思います。なんとそれから3年数か月。5月に感染症法上の位置づけが5類感染症に変更になり、今まで生活や文化活動を制限していた数々のコロナ対策もほぼ終了。マスク着用などの基本的対策は、個人の判断に委ねることになり、以前のような活気を取り戻しつつあります。



財団ではコロナ禍に、町田市民ホールの改修工事による1年5ヶ月の休館が重なり、経営的には大変厳しい時期となりました。現在では、今年2月に町田市民ホールがリニューアルオープンし、和光大学ポプリホール鶴川との2館による活動が再開され、以前のような活気が戻ってきたところです。

また、改修工事で館内が以前より明るくなりました。特にトイレが綺麗になり空調も除菌対策が施され、安心してお使いになれる環境が整ったことで、利用者の方からお褒めの言葉をいただけるようになりました。今後はこのコロナ禍で経験した苦労や工夫を生かし、改修工事で得た新たな環境を最大限活用し、安心して安全にお使い頂ける施設運営を目指してまいります。

最後に、大変厳しい時代を乗り越えてきた町田市文化協会の皆様とこの経験を共有し、今後も更に町田市の文化・芸術の振興に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

# 齊藤齒科医院

院長 齊藤潤一

齊藤恵津子 (火・金 診療)

町田市成瀬台4-22-17

TEL.042-728-4086

### 診療日時

月・火 9:00~13:00

水・金 15:00~19:00

土 9:00~13:00

14:00~16:00

休診日 木・日曜日・祝日

# 常識

町田商工会議所都市整備まちづくり委員会 委員 江成勝敏



常識とはどんな地位にいても必要であり、なくてはならないものの一つである。では、常識とはなんだろう。まず何かをするときには極端に走らず頑固でもなく、善悪を見極めプラス面とマイナス面に敏感で言葉や言動が全て中庸にかなうものこそ常識であると思います。更に、人によって常識は違って当たり前である。今、現代社会において多様性が求められておりますが、民主主義の基本である、相手を思いやる心、敬う心が大切です。お互いの意見は違っても、語り合う共通の広場が必要である事を忘れてはならないと思います。そしてこの様なことを学ぶ大切さが、茶道の中にあると思います。

昨年ようやく、町田市は新たに基本構想・基本計画「町田未来づくりビジョン2040」における施策のひとつとして、「文化芸術に親しめる環境・機会を充実させる」を掲げていただきました。文化協会の永年に亘る活動がようやく実を結んだものと思います。小さな種はやがて大きな木に育って森となっていくと思いますが、種の種類は多くあります。いろいろなものが森をつくれます。そして未来の子供たちへと繋いでいくと思います。

茶道と建築士のキャリアを活かし、  
貴方だけのお茶室をご提案します。

（一級建築士・ヘリテージマネージャー・古民家鑑定士）



茶室  
コンサルタント

## 江成 宗夢

宗家直門 家元参与



株式会社 さくら建物

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-5-10 Tel : 042-722-0003 ©不動産のご相談承ります。

- 16 -

## 「文化と芸術」

町田市俳句連盟 会長 三遊亭らん丈



吉田秀和さんを、本誌を手にしていらっしゃる多くの方はご存じのことでしょう。吉田は、大正2年生まれですから11年前に98歳にして幽冥境を異にしております。吉田が音楽評論にあらたな地平を開き、それによって文化勲章を受章したのは、画期をなしました。吉田は、旧制高等学校の学生時、詩人の中原中也にフランス語を習い、おなじ高校1年生でニーチェを原文で読んで理解できたのですから、極め付きの文化人です。

後年、「子供のための音楽教室」とそれを発展させた桐朋学園音楽科の設立に参加し、そこから、小澤征爾、中村絃子や堤剛らが巣立ったのは特筆に値します。

その吉田秀和は、こんなことをいっています。「生活していくうえでの苦勞や喜びや悲しみとは別次元のところにも、人生はあり得ることを知った」。正に、ひとは生活していくうえでの苦勞はありますが、それとは別次元のところにも人生はあるということです。そこから吉田は、「芸術は生活を飾る花、余裕があってはじめて生まれるものと考えられる人が多いけれど、それは逆。芸術は生活の根なのです」というのです。

芸術あっての文化です。その一翼を担うためにも、俳句連盟はすくない会員ながらも、日々研鑽し、俳句という詩を紡いでいます。

## 「人工知能と人の技能」

町田市文化協会 理事 黒崎聡史

今年度も市民文化祭をはじめ様々なイベントに参加し、数々の力の籠った作品や演目に感銘を受けました。その中で一つ印象に残ったのが、市美展の会場でご自身の作品について熱心に解説して下さった会員がいたことです。私は、会場で目にする華々しい成果の裏側にあったであろう苦勞や困難、それを乗り越えた鍛錬や工夫、さらに遡ってその文化活動との出会いや来歴などを知りたいと考えていたところでしたので、この会員の方のお話は大変面白く拝聴しました。

そこで想起したのが、寝台列車「ななつ星」を導入したJR九州の社長の「おいしい料理は食べる人によって違うが、感動する料理は同じ。人の手間がかかった料理だ。」という言葉です。巷ではChat GPTのようなAI(人工知能)が話題で、人の手によるものと見紛う文章や画像をAIが瞬時に生成する時代です。先程の言葉は、プロの料理人からは賛否あるでしょうが、AIの生成した芸術に我々は感動するののかという問いに対しては一つの真理を述べているかもしれません。私たちは、眼前にあるものの背景に生身の人間の「手間」や物語を感じるからこそ、心を動かされるのではないかと考えます。

私自身、文化協会を通じた新しい世界との出会いがとても楽しみです。文化協会が、これからも文化活動の発展と継承の場となるよう微力ながらお手伝いできればと思います。



## 「地域に生きる文化」

町田華道協会 会長 鈴木 螢梢

風薫る五月、シャンソンが流れる町田、そんなフレーズを聞いたことがあります。今、町田は文化の街、福祉の街と言われているのに、偽りはないと思います。支庁舎へ入ると、迎え花がありそれだけでも、人の目を、心を楽しませてくれます。町田の魅力って何でしょう、と考えてみました。バスの便利がよく町田の隅々まで運行されております。文化には、茶道会始め書道、華道 美術 囲碁 シャンソン等々22団体が入会されております。地域の文化に役に立っているのでしょうね。ただ、私なりに文化協会に入会して感じたことは、縦のつながりがあっても、横のつながりは、もう少し仲間意識の受容性を感じました。



格差のない社会とか、夢のある街づくりと、言って抽象的な表現を聞きますが町田は一つ一つ目的に向かって、実現されていると思います。生活の豊かさには文化は欠かせません。現状は、高齢化が進み、活動参加に苦慮しております。

自分が文化人になる一歩から進みます。

## 「心を込めて」

町田市人形文化連盟 会長 松岡 みゆき



令和4年から5年に向け、私達人形文化連盟は心を込めて次のような活動に取り組みました。夏8月の版画美術館で「アートコンテスト町田市展」に私も含め3名が出展。会員の1人が、なんと最高の三橋国民賞を受賞され、名誉な事でした。本人も初めての出展でとても励みになったとの感想でした。

秋10月のポプリホール鶴川で「秋の町田市民文化祭・人形美術展」を開催。16名が出展。作品は木目込人形・市松人形・創作人形・押絵と多岐に渡り、鑑賞する方々から「コロナ禍で人形を見ていると癒されますね」と大層、喜んで頂きました。

春2月の版画美術館で「春の町田市民文化祭・市美展」に参加。14名が力作を出展。武相新聞が大きな見出しで「華やか力作300点」と題して掲載され、多くの方が来場されました。とても感動的な事に、作品の中の2点が、なんと武相新聞から写真入りで掲載して頂きました。タイトルは「心を和ませる花嫁人形」「リンゴの皮で作った恐竜」と紹介されました。私達会員はコロナ禍でも、皆様に人形を見て頂き喜んで頂ければ、との一心で制作に取り組んでいます。賞を頂いたり、新聞に掲載して頂く事で会員も大変な励みとなります。今後も会員一同、技術を磨き精進努力して参ります。

# 「日本におけるシャンソン文化考」

町田市シャンソン文化協会 会長 斗南良子

異国の香りがする旋律。ときに情熱的でときに背德的…幅広い世界観をもつ詩の世界。

「シャンソン」とはフランス語で「歌」の意ですが、日本で一般的に「シャンソン」と呼ばれるものは近代ベルエポック以降に作曲されたシャンソン・ポピュレールのことを指します。1920年代日本に入ってきて以来、訳され歌い継がれています。1960年代には、越路吹雪や高英男、岸洋子、金子ゆかりなどが次々とカバーソングを発表し、美しい日本語訳詩で歌い上げられた「シャンソン」は日本のヒットチャートを彩りました。

古来より日本は外来した文化を受け入れる名人であり、島国として他国と接する機会が少ないが故、習慣や食生活などあらゆる外来文化を独自で発展させてきました。「シャンソン」も然りであります。

本来、「この部分のメロディに、この詩がつけられている」のは意味があります。しかしながら、風土や宗教、文化背景も含め、かつ比喩的に書かれている場合もあり、その解釈も多義的で、原語に忠実に訳すと意味が伝わらないこともあります。その世界観を残しながらも訳され、独自に発展してきたものが日本の「シャンソン」であり、歌の祖国であるフランスも驚くほどに日本で愛されてきました。ときに日本語訳詩で歌詞の内容が変化している場合でも、そこに本来の曲の持つ思いを感じさせるものがあれば良しとされてきたようです。

悲哀や憂愁を歌う『サンチセンタル』、反戦歌『アンガージュ』などシャンソンには多様なジャンルの歌があります。ウクライナ侵攻以降、命の大切さを社会へ問うがごとく、時代・場所・背景は違えども盛んに反戦歌が歌われています。私もスペイン市民戦争を題材にジャン・フェラが作曲した「マリア」という歌をよく歌っています。マリアの二人の息子は、左派の人民戦線政府の共和派と右派の反乱軍として戦い、共に命を失う。時を超えた母親の思いは、今の時代を生きる私たちに問いかけてきます。

美しい日本語で歌われる「シャンソン」。

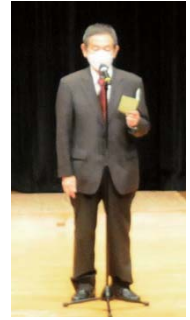
原曲と聴き比べるのも良し…多くの方に触れていただきたいと願っています。



## 「漢詩の中の富士山」

町田市吟詠連盟 竹井鶴迢

以前書きましたが、日本では平安時代には日本独自の漢詩の世界観が出来上がって来ていました。嵯峨天皇、菅原道真、空海などがよく知られています。鎌倉時代になると、すでに遣唐使が廃止されて久しいのですが、僧侶を中心とした層が漢詩文学の中心となり室町時代まで五山文学が盛んになっていきました。一休禪師などがよく知られています。その後戦国時代の中では武田信玄、上杉謙信、直江兼続なども漢詩を詠んでいますが、やはり日本漢詩が頂点を迎えたのは江戸時代です。富士山は古来より神の宿る精神的シンボルとして日本人の心の中にありました。古いところでは聖徳太子の黒駒伝説、役小角の飛來伝承等で知られ、その後修験道の修行の山となり、江戸時代には富士講が盛んになりました。明治時代の廃仏毀釈により富士山の仏教的側面は払拭され現代へと続いていきます。



漢詩の中の富士山というテーマですが、五山の漢詩の中にもありますが、やはり江戸時代になってからの漢詩によく知られているものがあります。その中からもっとも有名な漢詩を紹介します。

富士山	石川丈山
仙客来遊雲外巔	仙客来たり遊ぶ雲外の巔
神龍棲老洞中淵	神龍棲み老ゆ洞中の淵
雪如紈素煙如柄	雪は紈素の如く煙は柄の如し
白扇倒懸東海天	白扇倒に懸かる東海の天

(詩意)

旅する仙人がそぞろ歩む 雲の中の峰  
年老いた龍がずっと住みついている頂上近くの淵  
山頂の雪は白絹のよう 立ち上る煙は扇の柄  
白い扇が逆さまにかかっている 東海の空に

この漢詩は詩吟の定番になっていますので、聞かれた方もおられると思います。私も好きな吟の一つです。詩吟を通じて漢詩に興味を持つ、あるいはその逆もあると思いますので、皆さんの参加をお待ちしています。

## 「今年も演劇で心豊かな毎日を！！」

NPO法人町田演劇鑑賞会 事務局長 紫桃弘美

NPO法人町田演劇鑑賞会は、1985年に「身近な町田市民ホールで演劇を定期的に観て、日々の生活の中に心の潤いを持つ」という趣旨のもと発足し、今年で創立して38年になります。1年で6本のお芝居を鑑賞するサークル制・会員制の非営利の文化団体です。 昨年は、町田市民ホールの改修工事により他市の会場での上演となりましたが、2023年2月からは町田市民ホールに

戻り、観劇できるようになりました。

年初の芝居は、劇団民藝とこまつ座による井上ひさし作、篠田三郎さんと有森也実さん出演による『ある八重子物語』でした。3月は劇団NLTの阿知波悟美さんと旺なつきさんによる『ミュージカルO.G.』。お二人の歌声と軽やかなダンスに会員の多くが魅了されました。6月は劇団1980による『素劇 榎山節考』です。舞台装置はなく、箱と紐と枝を使つての役者の身体表現で、観る者の想像力を最大限に引き出します。7月は劇団文化座の『旅立つ家族』。韓国の国民的画家、韓国のゴッホとも言われたイ・ジュンソブと日本人の妻との国境を越えた愛と家族の物語です。9月は劇団俳優座の『雉はじめて鳴く』ヤングケアラー、モンスターペアレントなど社会が抱える問題を鋭くリアルに描きます。若い方にも観ていただきたい芝居です。11月は劇団青年座『シェアの法則』それぞれ問題を抱えている人々がシェアハウスに集い、お互いを思いやりながら生活していく姿に心が温かくなります。

観劇は夜・昼の2日間2ステージです。夜公演は18時30分開演、昼公演は13時開演となっています。入会金1,000円、月会費は一般2,200円、ハンデ1,200円、学生1,000円です。お問い合わせはお気軽に事務局までどうぞ！



(令和5年7月 旅立つ家族)



(令和6年1月 オペラ・森は生きている)

## 「音楽の泉活動、紹介」

音楽の泉代表 斉藤 恵津子

1990年11月アマチュア歌手(クラシック、シャンソン、カンツォーネ、タンゴ等)の発表の場として“音楽の泉”を結成し、ゲストを交えて毎月サロンコンサートを行って来ました。1995年までは、成瀬駅近くのピアノサロンや玉川学園文化センターで月1回、1995年1月からは成瀬駅前のマ・シャンブルを拠点として、月2回の定期サロンコンサートを行って来ました。10人ほどから始めたこの指止まれの会ですが、多い時には90人を超える会員で構成されるようになりました。毎年町田市民ホールや、相模大野のグリーンホールの大ホールで音楽の泉巴里祭を開催してきました。一昨年は30周年記念巴里祭、昨年は31回目の巴里祭を開催しました。



32年間続けた会を解散し、会員の高齢化を理由に規模を小さくして新たな会を発足。町田市文化協会参加型の“音楽の泉”として再結成し現在に至っています。現在、第2・第3木曜日マ・シャンプルに於いてサロンコンサートを開催、チャリティコンサートにも参加、町田市民文化祭には“シャンソンの花束をあなたに”として町田市民ホール、まほろ座に参加しています。今年はプロのゲストもお迎えして11月1日町田市民ホール、10月8日まほろ座にて開催する予定です。

## 研修講演会「日本人はなぜフィンガーボールの水を飲んだのか」を開催して

町田茶道会 理事(研修係) 青木宗裕

長引くこのコロナ禍中においても、その時の感染状況・行動制限などを十分に勘案し、感染防止に最善の注意を払いながら、毎年、町田茶道会は途切れることなく研修会を実施してきました。本年度は、令和4年8月8日(月)に町田市文化交流センターに於いて、町田市立博物館館長 伊藤嘉章氏を講師にお迎えし講演会を開催しました。

伊藤氏は九州・京都・東京の各国立博物館に勤務され九州国立博物館の副館長でご退官後、町田市立博物館館長となり、更に愛知県陶磁美術館総長も務めておられる方です。以前に伊藤氏をお招きし町田茶道会関係者に対してご講演を頂いたことがありましたが、その時も大変好評でした。今回は、町田茶道会だけではなく、地域の文化向上に少しでもお役に立てればと、一般市民の方々が参加出来る講演会として計画しましたところ、町田市の赤塚慎一・榎本悦次両副市長を初め、市議そして市の関係者並びに多くの地域の方々のご参加を得ることが出来ました。事前に受け付けた数は105人にも及び、当日キャンセルはあったものの100人近くの方々のご参集されました。

茶の湯の懐石が成立する中で、器を直に手にとるということ、更には多彩な造形の食器を楽しむという独特な日本文化が成熟していった流れについて、分かり易くご説明頂いた講演に、参加された方に多くの示唆を与えて頂いた充実した内容でした。

町田茶道会の目的の中に「茶道を通じて地域文化の発展に寄与する」ことが、掲げられています。これからも地域の文化向上に寄与できる事業を展開できればと思っております。



博物館館長 伊藤嘉章氏による講演



# 「インドネシアパラバドミントンチームをお迎えして」

町田茶道会 副会長 有賀仙陽



令和4年11月8日、町田市文化スポーツ振興部文化振興課の依頼により、インドネシアパラバドミントンチームの皆様にご茶体験をしていただくことになりました。

当日石阪市長との接見をすませたチームの皆さんは、政策会議室に於いて高野茶道会会長の挨拶を受け、茶道会会員の点前で菓子・茶を召し上がっていただきました。おはこびには会員、社中の他議員茶道部の先生方もお手伝い下さいました。

そして後半は、茶道の体験をしていただきました。チームの方2～3人に会員1人がついて、茶碗に抹茶を入れ、お湯を入れ茶筌で茶を点て、そのお茶を自服するという一連の所作をやっていただきました。最初、棗を持つのも茶杓を扱うのも茶筌を振るのもごちなく、ハラハラしましたが、茶が点ち自服しておいしいとニッコリ、こちらの緊張も一気にとけました。

前日から準備をしてお迎えした皆様のすてきな笑顔に、私達もうれしく思った一日でした。握手し、笑顔でお見送りすることができました。日本の文化茶道を忘れずにいて欲しいと思っています。



インドネシアの選手もお点前



水屋で和やかに



会員募集中

町田茶道会

町田茶道会事務局  
TEL:044-988-1757

# 「町田市民謡協会の会長として一年を振り返ってみて……」

町田市民謡協会 会長 志賀叶祥

令和4年4月24日(日)町田市文化交流センターにて開催された町田市民謡協会40周年記念演奏大会から町田市民謡協会の会長として大役を仰せつかり、令和5年4月22日(土)町田市民ホールにて開催された41回演奏大会で1年が過ぎました。昨年の秋の第41回町田市民文化祭「民謡の集い」では当協会の都合で日程変更を余儀なくされましたが、町田市文化協会の高野会長、役員各位から寛大なご容赦、ご支援を受け無事開催することが出来ました。

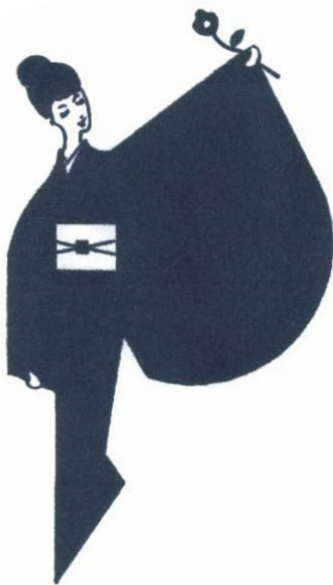
昨年の文化祭から民舞の会が加わり、民舞の演目が増えたことと、お客様と当協会の会員が客席と舞台を一つに繋ぐ町田市民謡協会オリジナル「盆踊りメドレー」の参加型演目は皆様にご好評を戴いております。今後も盆踊りメドレーは継続し、更に新しい演目にも取り組んでいく所存でございます。

私事ではございますが音羽会会主として令和5年5月7日(日)町田市民フォーラムにて音羽会創立30周年記念、津軽三味線民謡発表会を開催致しました。ご来場されましたお客様、応援出演の諸先生方、当協会の各支部長、会員各位におかれましては厚く御礼申し上げます。

今後も民謡民舞の発展に邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻お願い申し上げます。



きものお手入れ専門店



旭 丸 屋

代表者 勝川由規

図師町2828-7

☎792-9041

# 「建築セミナー」と「CHACHABYワークショップ」

WHAIS事務局長/プロデューサー 一級建築士 久保田 昭子

今年も WHAIS (ワイズ) は町田市民文化祭に参加させていただきました。ワイズの本業である建築とデザインからは50歳からの暮らしをアップする「KURUPLABO(クラブラボ)」セミナーを開催。

堅苦しい話ではなく、シェアハウスや住みながら地域に開く住み開きなどの新しい暮らし方の情報や、ちょっと困った時の身近で小さなリフォームのお話をしました。

CHACHABYは「町田のスイーツ×CHACHABY」のペアリングワークショップを開催し3回全ての回が満席となり大盛況でした。和菓子と言えば日本茶、ケーキと言えば紅茶とつい思ってしまいますが、実は日本茶とチョコレートやチーズもとても合います。

ワークショップでは町田の銘菓を美味しくいただきながら、煎茶と和菓子の安定のペアリングに始まり洋菓子とのペアリングまで体験して、私のベストペアリングをみつけていただきました。このワークショップの体験から「チーズケーキがあるので、ほうじ茶をいれましょう」と思っていただけなら嬉しいです。

三重県鈴鹿市から日本茶生産農家の椿茶園さんも講師として登壇。ダイナミックなドローン撮影による茶畑の風景や、お茶の育て方など中々普段は聞けないお話しをしていただき、参加者さんには伊勢茶をより身近に感じていただけました。内容が濃くてとても美味しいワークショップとなりました。



CHA CHA っとなのに、おいしいの。

# CHACHABY

CHACHABY

“日”々のなかに“日本茶”を

いつでも 日本茶を  
もちろん 美味しく  
シンプルな方法で楽しみながら  
毎日つづけてほしい  
そんな想いをカタチにしました

CHACHABYボトル

CHACHABYハウス

ボトルケース

CHACHABY

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

←… 詳しくはQRコードからアクセス！

[www.whais.jp/whais\\_chachaby.html](http://www.whais.jp/whais_chachaby.html)

一般社団法人 WHAIS 〒223-0059 神奈川県横浜市港北区北新横浜1-7-8



## 【令和5年度町田市文化功労賞受賞者の皆様】

### 「文化芸術功労賞をいただいて」



町田市吟詠連盟 副理事長 浅野目明堂

私は、母親が詩吟（町田市吟詠連盟）をやっております、その都度（公民館、町谷原、海老名）地区と一緒に稽古のお手伝いをして居りました。自然と詩吟が好きになり現在に至って居ります。詩吟はお腹から声を出す事によって体に良いと聞いており、約35年続いで居ります。此度の受賞は、市長、はじめ町田市、並びに（一社）町田市文化協会のご好意、ご推薦、ご尽力を戴き、心から感謝申し上げます。誠に有難う御座いました。

### 「文化芸術功労賞を頂き、感謝の歳月を憶う」

秋桜俳句会 会長 小林絹子

去る五月七日、町田市文化交流センターに於きまして町田文化芸術育成発展の振興に貢献されたと致しまして、表彰状を頂戴いたしました。誠に有難く感謝の念で一杯でございます。それも全て私を支えて下さる俳句仲間や、初代文化協会の会長小野様、大西様、渋谷清様から、そして現在の高野宗佳会長様の多大な御支援の賜と存じます。

又此度表彰状を戴きました石阪丈一市長さんの御母堂様の石阪ソトエ先生が、私の小学校一年生から三年生迄の担任で、とても優しく時には厳しく随分褒められた事等々が今でも鮮明に脳裡に浮かび感慨深いものです。

戦後の混乱も無事に通過し、「心のふるさと」ともうしましょうか…、詩歌に没頭し、現在そして未来への夢を拡げつつ、確たる明日への展望を俳句に託し、町田文化の風に吹かれつつ此の山河の美しさを再発見し、常に感謝の念を抱きながら健康寿命を延ばして参り度いと存じます。

文化協会には大変お世話様に俳句連盟の会長も無事に終わることが出来ました。ありがとうございました。増々のご発展を祈念致します。

「こころざす日進月歩新樹光」 絹子



# こ町田市で総合保険代理店を 起業して38年になります

40年以上にわたり金融の専門家としてお客様のサポートを  
してまいりました

保険営業職のトップクラスのメンバーで構成されるMDRT終身  
会員・TOT会員の最高クラスのファイナンシャルプランナーとして  
皆様のコンサルティングをさせていただいています

その経験や実績を基に書籍にまとめましたので、ぜひこの機会に  
皆様にもご一読いただければと紹介させていただきます

オールライフグループ 代表取締役 見玉 正浩

第二弾

劇場型 営業



ご契約者様とのお仕事における接し方、  
営業に関するノウハウをまとめた一冊です

新刊

第三弾

老後を救う  
投資術



3万人以上のお金の不安を解決してきた  
経験から、今皆様にお伝えしたい事

書籍のお求めは一般書店もしくはアマゾンで 🔍 検索

総合保険代理店



今日の安心を未来につなげるために  
株式会社 ベネフレックス 株式会社 オールライフ

〒194-0022 町田市森野1-34-10 第一矢沢ビル 5F

TEL 042-722-3861 FAX 042-725-6939

<http://www.alllife.co.jp>

## 「文化芸術功労として表彰され」

町田市文化協会 副会長 三竹和行

表彰のご連絡をいただいた時に町田市一般表彰のことを検索すると「町田市の文化の向上に特に功労があった者を表彰する」と町田市のホームページに掲載されていました。特に功労のあった者とはどんな市民なのか。

私が町田市美術協会と町田市文化協会の役員として活動したのはわずかに約15年間ですが、既に少子高齢化の波は来ており各団体が小なり活動の縮小に向かっていました。美術協会の育成発展に諸先輩のお力をお借りして努力を重ねておりましたが会員数は微減し始めていましたし高齢化は止めることはできません。会員を増やすことは非常に厳しい社会状況でした。しかし美術協会の会長として団体の存続とその活動内容を継続する責任がありました。

これからは町田市の文化芸術の振興をする手段として美術協会の会員だけに頼ることは難しいと考え、40万人の町田市民が「町田市民美術展」にもっと積極的に参加していただくこと、「アートコンテスト町田市展」に興味をもっていただくことに方向転換しました。結果として出展作品数の減少を止めることができ来場者数の増加という賑やかな美術展になりましたので選択は間違っていなかったと安心しました。とはいえ今でも美術展の作品の半分近くは美術協会の会員が出展していますし、企画・募集・搬入・展示・経理の全ての作業は会員が中心になって支えていますから会員の気力と情熱は高齢化していません。

文化協会の副会長としての今の活動はその時の経験が基本としてあります。町田市民中心の文化芸術の振興が文化芸術団体のこれからの発展に繋がるのだと。



## 「文化芸術功労の表彰を受けて」

町田市囲碁連盟 会長 倉橋幸二

この度、文化芸術の振興に貢献されたと表彰の連絡を受け恐縮の極みです。

町田市囲碁連盟は平成8年に発足し、秋の市民文化祭や、新春文化の祭典in鶴川などで市民囲碁大会を開催してきました。さくらまつり尾根緑道ではテントで囲碁の指導普及活動などもしました。高齢化の進展とともにコロナの影響もあり常に満員だった参加者も減りましたが、コロナも多少沈静化の傾向になりました。

この度の表彰を糧にして市内の囲碁クラブや碁会所などとも連携を密にし、子供たちや女性の参加者も増やして一層大会を盛り上げていこうと思っています。



# 町田市民文化祭 秋の催し

令和4年6月～11月

会場:文化交流センター・まほろ座MACHIDA・和光大学ポプリホール鶴川・国際版画美術館



式典 高野会長 開会のあいさつ



新井常任顧問 東京都功労賞受賞



華道展



俳句連盟展



市民陶芸展



こひつじ幼稚園園児の陶芸作品



茶道会の茶会



親子体験茶会



CHACHABYセミナー



学童保育クラブ絵画作品展



民謡協会の皆様の踊り



シャンソン文化協会



シャンソン文化協会



合気道演武



ナベ音楽協会 歌謡



吟詠連盟合吟



ハワイ音楽とフラを楽しむ会



岩田マンドリーノ・シンフォニカ



楽友協会



囲碁連盟



人形文化連盟の展示



むかし袋の会



# 新春文化の祭典 in 鶴川 2023 令和5年1月7日～9日



新春いけばなの集い



ヴァイオリンとコラボ セルビーくんも駆けつけて



新春のお点前



茶道体験コーナー



映像文化研究会 講演



講師のヴァイオリン演奏



新春囲碁大会



シャンソン文化協会



町田市観光コンベンション出店

# 令和4年度 賀詞交歓会

令和5年1月28日(土)



高野会長挨拶



赤塚副市長ご挨拶



小倉大臣ご挨拶



東京町田学園井上理事長ご挨拶



町田商工会議所澤井会長ご挨拶



平本様ご挨拶



町田市議会議員の皆様



会場の迎え花



美術協会



舞踊連合会の皆様



町田Jazzを楽しむ会



民謡協会



レイをかけて



役員等

# 町田市民文化祭 春の催し 令和5年2月25日～3月5日

## 第48回市美展の報告

町田市書道連盟 会長 宮本 博志

第48回町田市民美術展が町田市立版画美術館一階の市民展示室と二階の企画展示室で、2月25日から3月5日まで開催された。

出品者は絵画、工芸、書道などの部門に265名、賛助出品者5名、令和4年度MOA美術館町田みんなの児童作品展の上位入賞者5名で、昨年とほぼ同様であった。会期中の入場者は5,219名で、コロナ禍も少し収まり多くの方のご観覧をいただいた。

第48回展の連続出品によるメダル受賞者は、30年連続のダイヤモンド受賞者2名、20年連続の金メダル受賞者3名、10年連続の銀メダル受賞者10名であった。

3月4日には、町田市小中学生書初展の市長賞などの上位受賞者8名が、観覧者の前でその書技を披露し盛大な拍手を受けていた。

展覧会も回数を重ね、内容の充実ぶりに各方面から賞賛の声が届いている。



高野会長 開会のあいさつ



メダル受賞者と来賓の皆様



メダル受賞式



3年ぶりの席上揮毫



絵画展示



絵画展示



書道展示



絵画展示



造形展示



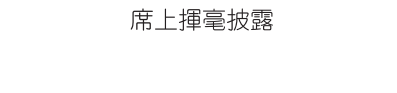
造形展示



席上揮毫披露



絵画展示



人形展示

# 文化協会研修事業

令和5年3月26日  
レンブラントホテル東京町田



岩田マンドリーノ・シンフォニカのやさしい音色に心が和みます



町田Jazzを楽しむ会 場内がスウィング



吟詠連盟 余韻嫋々



クラシック出身で民族音楽を得意とするヴァイオリニスト、アニメ・映画・CMなどで活躍のギタリスト、日本を代表するパーカッショニストという豪華な編成による見事な演奏



大入袋贈呈



フィナーレ

# さくらまつり

令和5年4月1日～2日

## さくらまつり雑感

さくらまつり実行委員会 竹井敏夫

今年のさくらまつりは4月1日～2日に開催されました。昨年は2日目に大雨が降り、舞台部門に参加された団体の方が、出演できませんでした。そのため今年は舞台に屋根をつけ、対応いたしました。2日とも天気が良いというのは珍しいのですが、今年はずまずの天気に恵まれ、昨年残念な思いをされたフラ協会の方も素晴らしい演技を披露されました。1日目の舞踊連合の演技も、観客と一体となった舞台で盛り上がりました。



天気のお陰で多くの市民の方が会場を訪れ、特にお子さんの姿が目立ち大いに盛り上がったお祭りとなりました。

## 「雨の舞台も乙なもの」

東京都町田市フラ協会 藤原 妙

令和5年のさくらまつり、無事に終えることが出来て、安堵致しました。

何せ、気まぐれな天候に翻弄されっぱなしだったので……。

しかし、こんな場面に遭遇することはなんて滅多にあるものじゃない、ならばこの瞬間を目一杯楽しもう！と腹を据えた途端本当にザーザー降りとなる。フィナーレは派手な雨音とフラ音楽の協奏曲の中、ステキな笑顔で踊り終えた皆様に大拍手(傘を差して応援して下さった方々の分も含めて)。

末筆ながら実行委員各位のご苦勞、ご尽力に深く感謝申し上げます。



東京都町田市フラ協会



町田市舞踊連合会



# (一社) 町田市文化協会 令和4年度 活動記録

令和4年4月1日～令和5年3月31日

〈敬称略〉

## 令和4年

4月1日(金) 文協通信74号(4月1日号)配布

4月2日(土)・3日(日) 2022町田さくらまつり 於:尾根緑道

舞台:舞踊連合会、町田市フラ協会、ナベ音楽協会、展示:美術協会、文化協会本部2  
2日目午後は雨の為 フラ協会、ナベ音楽協会は中止

4月13日(水) ウクライナ義援金を社会福祉協議会を通じ日本赤十字社へ寄付

### 後援事業

2022年度第199回例会～第204回例会(主催:町田演劇鑑賞会)

於:大和市やまと芸術文化ホール、川崎市多摩市民館、川崎市麻生市民館

4月18日(月) 第1回役員会

於:市民フォーラム

小田中柑子顧問退任の件、さくらまつりについて、秋の文化祭について、団体改名につ  
いてハワイ音楽とフラを楽しむ会、ナベ音楽協会、音楽の泉、むかし袋の会

### 後援事業

4月17日(日)～令和5年3月19日(日)月例会茶会(主催:町田茶道会)

於:文化交流センター

### 後援事業

4月24日(日)創立40周年記念町田市民謡協会演奏大会(主催:町田市民謡協会)

於:文化交流センター

5月9日(月) 第1回運営委員会

於:市民フォーラム

春の文化祭、さくらまつり、ウクライナ義援金報告、秋の文化祭概略案、キャッチフレーズ  
は「希望につなぐ」に決定、総会懇親会後の研修事業「落語文化に親しむ会」の件  
団体代表交代について:俳句連盟 三遊亭らん丈 民謡協会 志賀叶祥  
華道協会 鈴木螢梢

5月13日(金) 監査 出席:平野監事、齊藤監事、高野会長、森顧問、

岡野・鈴木・館山理事

於:市民フォーラム

5月16日(月) 第2回役員会

於:市民フォーラム

理事会に向けて、理事選任の件、秋の文化祭、事務局について

5月17日(火) 第47回市展反省会、第48回第1回打合せ(高野会長、館山理事出席)

第47回事業報告

第48回日程決定 令和5年2月25日(土)～3月5日(日)

於:市立国際版画美術館

5月25日(水) 第1回さくらまつり尾根緑道部会(浅野目副会長、竹井理事出席)

於:忠生市民センター

5月30日(月) 第1回理事会 於:市民フォーラム  
定時総会の報告・決議事項の承認・理事選任の件、文化祭会場・事務書所  
問題について、市の施設(ポプリホール、版画美術館、文化交流センター)  
会場費免除決定、研修事業進捗状況等

6月6日(月) 第1回事務局会議 事務局引継ぎ 於:市民フォーラム

### 後援事業

6月8日(木)～13日(月)第20回 フォトクラブ「彩」作品展 於: 町田市フォトサロン1階展示室

6月12日(日) 会報「町田の文化」30号配布

### 令和4年度 一般社団法人 町田市文化協会 定時社員総会

6月12日(日) 午前10時30分～12時 開催場所:レンブラントホテル東京町田

出席社員数 総社員数:76名

出席社員数:69名(本人出席 42名 委任状出席 27名)

議長 代表理事 高野宗佳

出席役員 理事 小日向佳子(高野宗佳)、浅野目 明人、倉橋幸二、  
三竹和行、加瀬友一、池田博一、館山はるみ、岡野美紀子、  
鈴木京子、黒崎聡史 監事 平野 清

出席者 町田市長代理 町田市文化スポーツ振興部 篠崎陽彦部長

(一財)町田市文化・国際交流財団 高橋豊理事長、宗田隆由専務理事

常任顧問 大西宣也 顧問 鷺北秀樹、森和秋

報告事項 令和3年度 事業報告

決議事項 第1号議案:令和3年度決算承認の件

第2号議案:令和4年度 事業計画案及び予算案承認の件

第3号議案:理事選任の件

全て承認される

その他 文化協会組織図について



6月12日(日) 第2回理事会 於:レンブラントホテル東京町田

第1号議案 会長及び副会長選定の件

会長:高野宗佳 副会長:三竹和行 加瀬友一

満場一致で承認、就任承諾

第2号議案 事務局設置及び事務局長と事務局次長選定の件

事務局長:館山宗春 事務局次長:竹井敏夫 大谷光雄

満場一致で承認、就任承諾

### 研修事業

6月12日(日) 「第二回落語文化に親しむ会」三遊亭窓輝師匠

於:レンブラントホテル東京町田

参加者132名 ランチ:121名 落語のみ:11名

出演団体:町田市フラ協会、音楽の泉、吟詠連盟





## 後援事業

- 6月19日(日) 春季吟詠大会 (主催:町田市吟詠連盟) 於:木曽山崎コミュニティセンター
- 6月20日(月) 桜美林芸術文化ホール訪問(高野会長、池田・竹井・大谷理事、石井参加)
- 6月27日(月) 第2回事務局(第1回事務局改善)会議 於:市民フォーラム  
事務局業務担当者の検討、文化祭プログラムについて等
- 7月4日(月) 第1回実行委員会 於:市民フォーラム  
役員・実行委員自己紹介、各事業の役割分担、秋の文化祭について

## 後援事業

- 7月14日(木) 音楽の泉 グリーンホール巴里祭(主催:音楽の泉)  
於:相模女子大グリーンホール



- 8月1日(月) 第2回運営委員会 於:市民フォーラム  
文化祭進捗状況 プログラムについて、コロナ対策、陶芸展出品者募集、  
賛助会員について等 文協通信75号(7月1日号)配布
- 8月1日(月) 自治会連合会に文化祭ポスターA4版1,850枚掲示を依頼。  
(高野会長、財団宗田専務)
- 8月9日(火) 第48回市美展第2回打合せ(高野会長、加瀬副会長、館山・竹井理事出席)  
於:市立国際版画美術館  
提案:ポスターを自治会町内会の掲示板へ貼付依頼、ハガキ・チケットについて
- 8月22日(月) 第3回事務局会議 於:市民フォーラム  
事務局体制について、実行委員役割分担、文化祭式典進行について
- 8月29日(月) 第48回市美展第3回打合せ(高野会長、加瀬副会長、館山・竹井理事出席)  
自治会・町内会にポスター掲示について、ハガキ・チケット印刷等 於:市民フォーラム

## 後援事業

- 8月31日(水)~9月4日(日)第28回アートコンテスト 町田市展(主催:美術協会)  
於:市立国際版画美術館



- 9月5日(月) ウクライナ募金 社会福祉協議会を通じて寄付  
第3回運営委員会 於:市民フォーラム  
第44回文化祭は町田市共催に、新井常任顧問東京都功労者表彰、  
令和5年秋の文化祭について等
- 第2回実行委員会 於:市民フォーラム  
市民文化祭式典の手伝い確認、新春文化、賀詞交歓会について等
- 9月21日(水) 第3回役員会 文化祭実施に関する役員の役割の決定と確認 於:ポプリホール鶴川  
第3回理事会 於:ポプリホール鶴川  
第44回市民文化祭町田市共催に、新井常任顧問東京都功労者表彰、事務所問題に  
ついて、令和5年秋の文化祭について等
- 10月7日(金) 第2回町田さくらまつり尾根緑道部会(加瀬副会長、竹井理事) 於:忠生市民センター  
4月1日(土)・2日(日)開催予定

文協通信76号(10月1日号)配布

【第44回町田市民文化祭 6月～11月】

- 6月18日(土)・19日(日) 町田華道協会・町田市俳句連盟 於:文化交流センター  
9月26日(月)・27日(火) 町田演劇鑑賞会 於:川崎市麻生市民館  
10月1日(土)、2日(日) 音楽の泉、町田Jazzを楽しむ会 於:まほろ座MACHIDA  
10月5日(水)～11日(火) 於:ポプリホール鶴川  
10月10日(月)記念式典 ご来賓42名:赤塚副市長、財団理事長、議員6、市議20、  
賛助会員等16、ウェルカムコンサート:歌とトーク Vocal Ridia(町田Jazzを楽しむ会会長)  
10月12日(水)～16日(日) 町田市書道連盟・町田市美術協会 於:市立国際版画美術館  
10月16日(日) 町田茶道会 11月27日(日)町田市民謡協会 於:文化交流センター  
参加者:延べ約10,100名 スタンプラリー回収:約380  
10月15日(土) 多摩市民文化祭オープニングセレモニー(倉橋前副会長、池田理事出席)

後援事業

- MOA美術館 町田みんなの児童作品展  
10月28日(金)～10月30日(日) 於:市立国際版画美術館  
11月1日(火)～5日(土) 於:町田市民病院



- 11月5日(土)～6日(日) 「いけばな展 やくしの秋」(町田華道協会) 於:薬師池四季彩の杜西園  
「パーフェクト894(やくし)」の企画の一つとして財団から  
文化協会へ協力依頼  
11月8日(火) パラバドミントンインドネシア選手団をおもてなし 於:町田市庁舎 政策会議室  
財団から文化協会へ協力依頼 お茶体験(茶道会)、迎え花(華道協会)  
11月14日(月) 新井吼優常任顧問の東京都功労者表彰(文化功労)受賞について  
市長に表敬訪問 於:町田市庁舎 市長公室  
(新井常任顧問、高野会長、三竹副会長、池田・館山理事)  
11月14日(月) 第4回役員会 於:市民フォーラム  
市民文化祭反省と5年秋の文化祭に向けて、新春文化、賀詞交歓会、研修事業、  
さくらまつり等  
11月21日(月) 第4回理事会 於:市民フォーラム 於:市民フォーラム  
上半期事業報告、新春文化、賀詞交歓会、研修事業、さくらまつり等  
12月5日(月) 町内会・自治会連合会へ市美展ポスター掲示のお願い(大谷理事)  
於:町田市庁舎 2階会議室



- 12月5日(月) 臨時社員総会 午前10時～11時35分 於:文化交流センター  
 出席社員数 総社員数:76名  
 出席社員数:70名(本人出席 41名 委任状出席 29名)  
 出席役員 理事・役員10名、平野監事、齊藤監事  
 出席者 (一財)町田市文化・国際交流財団 高橋豊理事長、宗田専務理事  
 大西常任顧問、鷺北顧問、森顧問  
 上半期活動報告、上半期決算報告、下半期活動方針、  
 新井常任顧問東京都功労者表彰、事務所問題、令和5年秋の文化祭について、  
 多摩テレビ開局30周年まつり参加依頼、桜美林 芸術文化ホールをご紹介の件
- 12月5日(月) 新春文化の祭典 実行委員会 於:市民フォーラム  
 新春文化実行委員メンバー業務内容の確認、コロナ対策確認等
- 12月9日(金) 第3回町田さくらまつり尾根緑道部会(加瀬副会長、竹井理事出席)  
 於:忠生市民センター

## 令和5年

- 1月7日(土)～9日(月・祝) 第10回新春文化の祭典in鶴川2023  
 於:和光大学ポプルホール鶴川  
 入場者:延1,708名  
 文協通信77号(1月1日号)配布



### 後援事業

- 1月14日(土)～15日(日)  
 第62回 町田市小・中学生書初展(主催:書道連盟)  
 一般社団法人町田市文化協会会長賞授与  
 於:市立国際版画美術館

- 1月21日(土) 八王子文化連盟新年会(池田理事出席) 於:八王子日本閣  
 1月28日(土) 賀詞交歓会 参加者143名:ご来賓 55名  
 於:レンブラントホテル東京町田  
 出演団体:舞踊連合、民謡協会、町田Jazz、町田市フラ協会



- 2月3日(金) 第48回市美展第4回打合せ(三竹副会長、館山・竹井理事出席)  
 於:市立国際版画美術館  
 2月6日(月) 第5回役員会 於:町田市民フォーラム  
 さくらまつり、令和5年度秋の文化祭、文協通信・町田の文化等

- 2月13日(月) 第4回運営委員会 於:町田市民フォーラム  
市美展セレモニー、事務所問題、令和5年秋の文化祭舞台割振り提案  
文協通信・町田の文化の編集担当交代について  
コロナ感染防止対策変更について
- 2月25日(土)～3月5日(日) 町田市民文化祭「春の催し」(第48回市民美術展)  
於:市立国際版画美術館  
事業主催:町田市美術協会 町田市書道連盟 幹事団体:町田市書道連盟  
入場者:延べ5,219名  
出品数:276点絵画・デザイン・彫刻 123、工芸・手芸・人形・写真 87、  
書道各部門 66  
2月25日オープニングセレモニー  
ご来賓:赤塚副市長、戸塚市議会議長他8名  
メダル受賞式 メダル受賞者:30年連続2名、20年連続3名、10年連続10名  
3月4日(土) 席上揮毫実施
- 3月13日(月) 第6回役員会 於:町田市民フォーラム  
事務所問題、社員総会に向けて、令和5年秋の市民文化祭10月31日(火)～  
11月5日(日)予定  
舞台部門割振り決定、会議室割振り案、文化協会ホームページの件
- 3月13日(月) 第4回町田さくらまつり尾根緑道部会(加瀬・竹井) 於:忠生市民センター  
舞台:舞踊連合会、フラ協会 テント:美術協会、文化協会本部2 参加決定
- 3月26日(月) 第5回理事会 於:レンブラントホテル東京町田  
事務所問題 総会に向けて令和5年度事業計画案・予算案の承認
- 3月26日(月) 研修事業(オール町田文化芸術祭プロジェクト助成事業)  
～Neo Hyclad With 仙道さおり～コンサート 於:レンブラントホテル東京町田  
参加者:74名 コンサートのみ 23名 合計97名  
出演団体:岩田マンドリーノ、町田Jazz、吟詠連盟
- 3月30日(日) 多摩テレビ開局30周年記念イベントへ参加協力 於:多摩センター  
参加団体:町田市フラ協会、ナベ音楽協会

## 賛助会員ご芳名

きものお手入れ専門店 旭屋 勝川由規 様  
 (株)アベ企画 安倍正浩 様  
 石井 章夫 様  
 石阪 恭子 様  
 ASVペスカドーラ町田 関野淳太様  
 えびす屋商事(有) 柴崎亜紀子様  
 MOA美術館町田みんなの児童作品展 様  
 大塚 信彰(カーテンショップ森の風) 様  
 小関 恵里花 様  
 (株)華月 上野克浩様  
 木目田 征 様  
 虚心亭 池田博子 様  
 小日向 庸三 (Hana Cha Café) 様  
 国際ソロプチミスト町田 様  
 小寺 法子 様  
 小林 喜浩(田賀法律事務所) 様  
 こひつじ幼稚園園長 豊田ゆり子 様  
 茶の湯道具 (株)さがみや 様  
 (株)さくら建物 江成勝敏 様  
 讃岐 恵舟 様  
 渋谷商工(有) 渋谷武己 様  
 (株)ゼルビア 大友健寿 様  
 (株)創建 深澤 勝 様  
 田所 佳伸 様  
 茶懐石 小すぎ 様  
 ツチャ生花店 様

月亭 町田店 様  
 東京ガスライフバル澤井(株)澤井宏行 様  
 (学)東京町田学園 井上博行 様  
 (株)中野屋 様  
 (株)日本堂 前田美津子 様  
 根岸 むつよ 様  
 馬場 昭乃 様  
 原町田七福会 様  
 老舗 ひじかた園 様  
 (株)平野屋金物店 平本勝哉 様  
 広瀬 啓友 様  
 百選印刷(株) 様  
 武相新聞(町田タイムズ社) 山根栄子 様  
 (一社)町田市観光コンベンション協会 様  
 (一財)町田市体育協会 様  
 町田市農業協同組合 様  
 町田商工会議所 様  
 町田パリオ 中村 恵 様  
 まほろ座MACHIDA 座長 中村恵 様  
 (株)ミサワ商事 三澤昌子様  
 和菓子 みのり庵のみ 様  
 (株)武藤興業 武藤 充 様  
 和菓子 明月堂 様  
 (株)レンブラントホテル東京町田 田川祐介 様  
 (有)和多屋 細野敏雄 様  
 和光産業(株) 矢口寛志 様

## ご寄付ご芳名

新井 吼優 様  
 大谷 光雄 様  
 大西 宣也 様  
 大野 悦子様  
 岡野 美紀子 様  
 小田中 柑子 様  
 川添 吟照 様  
 鈴木 螢梢様  
 鈴木 京泉 様

文化協会常任顧問  
 町田演劇鑑賞会  
 文化協会常任顧問  
 東京都町田市フラ協会  
 (一社)WHAIS  
 前文化協会顧問  
 町田市吟詠連盟  
 町田華道協会  
 町田華道協会

須山 庸泉 様  
 高野 宗佳 様  
 舘山 宗春 様  
 谷山 良太 様  
 西村 雅仙 様  
 春畑 陸 様  
 Vocal Ridia 様  
 三竹 和行 様

町田華道協会  
 町田茶道会  
 町田茶道会  
 映像文化研究会  
 町田茶道会  
 町田市囲碁連盟  
 町田Jazzを楽しむ会  
 文化協会理事

## 運営委員

### 1. 舞台部門

町田市吟詠連盟	川添 吟照
町田市舞踊連合会	内海 之情
町田市民謡協会	志賀 叶祥
NPO法人 町田楽友協会	土井美智代
東京都町田市フラ協会	ピリアロハ石橋
ハワイ音楽とフラを楽しむ会	生田 晃
町田市シャンソン文化協会	斗南 良子
ナベ音楽協会	茂野 忠昭
町田Jazzを楽しむ会 Vocal Ridia(ボーカルリディア)	
音楽の泉	斉藤恵津子
NPO法人 町田演劇鑑賞会	大谷 光雄
岩田マンドリーノ・シンフォニカ	高橋 豊

### 2. 展示部門

町田華道協会	鈴木 螢梢
町田市書道連盟	宮本 博志
町田市人形文化連盟	松岡みゆき
町田市美術協会	坂本 誠司
むかし袋の会	熊澤 初恵
(一社)WHAISワイズ	岡野美紀子

### 3. 文化部門

町田茶道会	高野 宗佳
町田市俳句連盟	三遊亭らん丈
町田市囲碁連盟	倉橋 幸二
映像文化研究会	谷山 良太

## 加入団体と会員数

### 1. 舞台部門 12団体

団体名	会員数
町田市吟詠連盟	232名
町田市舞踊連合会	250名
町田市民謡協会	255名
NPO法人 町田楽友協会	28名
東京都町田市フラ協会	300名
ハワイ音楽とフラを楽しむ会	80名
町田市シャンソン文化協会	30名
ナベ音楽協会	200名
町田Jazzを楽しむ会	11名
音楽の泉	29名
NPO法人 町田演劇鑑賞会	680名
岩田マンドリーノ・シンフォニカ	30名
小 計	2,125名

### 2. 展示部門 6団体

団体名	会員数
町田華道協会	200名
町田市書道連盟	365名
町田市人形文化連盟	20名
町田市美術協会	120名
むかし袋の会	8名
(一社)WHAIS	47名
小 計	760名

### 3. 文芸部門 4団体

町田茶道会	250名
町田市俳句連盟	20名
町田市囲碁連盟	140名
映像文化研究会	59名
小 計	469名
合 計(22団体)	3,354名

# 正社員

## 1. 舞台部門

町田市吟詠連盟

川添 吟照

浅野目明堂

竹井 鶴迢

町田市舞踊連合会

内海 之情

内海ろ之扇

新玉千代秀

伴翠 園洋

町田市民謡協会

志賀 叶祥

米谷 孝俊

NPO法人 町田楽友協会

土井美智代

土井 達夫

菅谷 マスミ

東京都町田市フラ協会

ピリアロハ石橋

藤原 妙

井上 邦子

村井 世子

大野 悦子

ハワイ音楽とフラを楽しむ会

生田 晃

関 昌宏

大久保賀子

小山内 勲

町田市シャンソン文化協会

斗南 良子

重南 裕子

ピーノ松谷

ナベ音楽協会

茂野 忠昭

渡辺勝二郎

岩本ひろ子

町田Jazzを楽しむ会

Vocal Ridia

音楽の泉

斉藤恵津子

篠子 庸子

榎谷 京子

NPO法人 町田演劇鑑賞会

大谷 光雄

熊坂 有美

紫桃 弘美

高橋 豊

岩田マンドリーノ・シンフォニカ

## 2. 展示部門

町田華道協会

鈴木 螢梢

木村 緑星

小川 陵華

福島 麗草

町田市書道連盟

須山 庸泉

宮本 博志

土屋 玉祥

齊藤 千尋

漆畑 緋水

渋谷 芳草

町田市人形文化連盟

松岡みゆき

大井 康子

安藤 早苗

町田市美術協会

坂本 誠司

岡島 節子

加瀬 友一

むかし袋の会

熊澤 初恵

熊澤美奈子

岡野美紀子

(一社) WHAIS

大川三枝子

久保田昭子

中山 麻美

## 3. 文芸部門

町田茶道会

高野 宗佳

西村 雅仙

有賀 仙陽

鴨志田宗美

舘山 宗春

臼井 宗定

町田市俳句連盟

三遊亭らん丈

草苺 温子

小川 夏葉

笠原 泰子

町田市囲碁連盟

倉橋 幸二

春畑 陞

宮内喜三郎

網倉 英治

折茂 尚夫

高橋 俊雄

映像文化研究会

谷山 良太

小林 勝美

今春 宏泰

## 名誉会長・顧問

名誉会長	石坂 丈一	町田市長
常任顧問	大西 宣也	文化協会第6代会長
常任顧問	野中 彌榮	文化協会第9代会長
常任顧問	新井 吼優	文化協会第10代会長
顧問	五十子白和	元 町田華道協会会長
顧問	春畑 陞	前 町田市囲碁連盟会長
顧問	鷺北 秀樹	前 町田市文化・国際交流財団理事長
顧問	森 和秋	前 町田市文化・国際交流財団専務理事

## 理事・監事

代表理事(会長)	高野 宗佳	町田茶道会会長
理事(副会長)	三竹 和行	元 町田市美術協会会長
理事(副会長)	加瀬 友一	前 町田市美術協会会長
理事	館山 宗春	町田茶道会
理事	岡野美紀子	(一社)WHAIS代表
理事	鈴木 京泉	前 町田華道協会副会長
理事	竹井 鶴迢	町田市吟詠連盟
理事	大谷 光雄	NPO法人 町田演劇鑑賞会会長
理事	米谷 孝俊	町田市民謡協会
理事	池田 博一	元 町田市文化・国際交流財団 市民ホール館長
理事	黒崎 聡史	司法書士
監事	平野 清	元 町田市市民部長
監事	齊藤 千尋	町田市書道連盟副会長兼事務局長



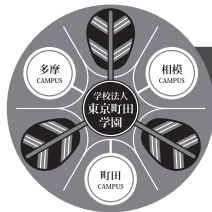
### あとかぎ

漸くコロナ禍から抜け出せそうな情勢となってきました。コロナに苛まれながらも文化協会は心をつなげて協力し、活動を続けてきました。市民ホール改修工事の際は、市民文化祭の会場を分散させ、工夫を凝らしての開催としました。人類が迎えた大きな試練の波を乗り越え、“新たな時代に” 向けて文化の華を大きく咲かせて行きましょう！



学校法人東京町田学園が未来に放つ三本の矢

# 独創的な『学びの環境』を



2024年度開校予定

## 相模キャンパス

— 匠塾 TAKUMI COLLEGE —  
城づくりを通して  
宮大工・匠の技術を学ぶ

文化財や伝統的環境の修復・保存に寄与する  
伝統的で高度な大工技術の伝承とその人材育成を行い、  
全国を代表する職業訓練校を目指します。



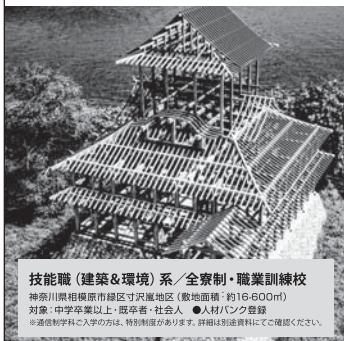
校舎全景・グラウンド・テニスコート 敷地面積：約16,600㎡



宿泊室 | 150名収容可能

テニス・サッカー・野球グラウンド・150名収容室完備

宮大工く多能工まで  
高卒資格制度あり



技能職（建築&環境）系 / 全寮制・職業訓練校

神奈川県相模原市緑区寸沢嵐地区（敷地面積：約16,600㎡）

対象：中学卒業以上・既卒者・社会人 ●人材バンク登録

※遠隔地からの入学は、特別制度があります。詳細は担当講師にてご確認ください。

相互利用が可能な体育館・グラウンド・実習棟・学生寮による文武両道

### 未病・健康・歯科衛生・福祉系

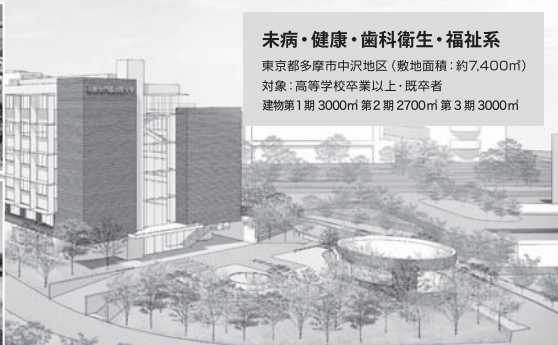
東京都多摩市中沢地区（敷地面積：約7,400㎡）

対象：高等学校卒業以上・既卒者

建物第1期 3000㎡ 第2期 2700㎡ 第3期 3000㎡



多摩健康ホール（体育館）・グラウンド  
文化活動・スポーツに活用



2026年度設置構想中

## 多摩キャンパス

— 大学構想 —

未病治療が医療を変える

健全な口腔環境と機能及び適正な食・栄養をもって  
快適かつ心身ともに健全に暮らせる社会の実現と  
健康寿命の延伸に貢献します。

## 町田キャンパス

町田デザイン&建築専門学校



## ～ 利用者募集 ～ 30 席室～174 席室まで ホール・教室・ギャラリー

【まちだ割】対象の場合は総額から10%～【特別】最大50%割引！



## ラポール mdc ホール

Tel: 042-726-3212 Fax: 042-726-1741 Mail: hall@mdc.ac.jp



学校法人東京町田学園

■建築工学科系・・・建築工学科/建築デザイン科/インテリアデザイン科 ■通信教育課程・・・一級建築士受験科/二級建築士受験科  
■クリエイティブ系学科・・・Web・CGアニメーション科/グラフィックデザイン科/イラストレーション科/コミックイラスト・マンガ科

# 町田デザイン&建築専門学校

http://www.mdc.ac.jp 〒194-0022 町田市森野1-26-8 【お問い合わせ】0120-27-0204

— (一社)町田市文化協会 会報第31号 —

## 「町田の文化」

令和5年7月10日発行

発 行 一般社団法人 町田市文化協会  
会長 高野 宗 佳  
電話／FAX 042-850-8422

編 集 大谷光雄・竹井敏夫・田所佳伸

印 刷 百選印刷株式会社  
〒194-0013  
東京都町田市原町田2-5-3  
パールマンション106  
電話 042-723-3597

(一社) 町田市文化協会ホームページをご利用下さい  
<http://machida-bunkyo.com/>